

風説大和錦 二編 全

特別
4
696
74



696
74

風説大和部二編



大率 大和部 大権現 未詳 事

大坂 大和部 大権現 未詳 事

大坂 大和部 大権現 未詳 事

大坂 大和部 大権現 未詳 事

大坂 大和部 大権現 未詳 事

大坂 大和部 大権現 未詳 事

小寺 玉口 文庫

天朝之禮... 勅諭... 皇朝... 禮部... 欽此

五月九日

庚子年十一月四日

卷之六 捷之初

丹羽出雲守 高田誠部

秋... 捷... 勅諭... 皇朝... 禮部... 欽此

八月廿三日

再... 捷... 勅諭... 皇朝... 禮部... 欽此

卷之六 捷之令

乾十師

鳥... 捷... 勅諭... 皇朝... 禮部... 欽此

西... 捷... 勅諭... 皇朝... 禮部... 欽此

一 繪部

全三卷 繪部 卷一 卷二 卷三 初博文

右 繪部 卷一 卷二 卷三 繪部 卷一 卷二 卷三

右 繪部 卷一 卷二 卷三 繪部 卷一 卷二 卷三

右 繪部 卷一 卷二 卷三 繪部 卷一 卷二 卷三

右 繪部 卷一 卷二 卷三 繪部 卷一 卷二 卷三

右 繪部 卷一 卷二 卷三 繪部 卷一 卷二 卷三

右 繪部 卷一 卷二 卷三 繪部 卷一 卷二 卷三

右 繪部 卷一 卷二 卷三 繪部 卷一 卷二 卷三

又 繪部 卷一 卷二 卷三 繪部 卷一 卷二 卷三

右 繪部 卷一 卷二 卷三 繪部 卷一 卷二 卷三

右 繪部 卷一 卷二 卷三 繪部 卷一 卷二 卷三

右 繪部 卷一 卷二 卷三 繪部 卷一 卷二 卷三

右 繪部 卷一 卷二 卷三 繪部 卷一 卷二 卷三

右 繪部 卷一 卷二 卷三 繪部 卷一 卷二 卷三

右 繪部 卷一 卷二 卷三 繪部 卷一 卷二 卷三

右 繪部 卷一 卷二 卷三 繪部 卷一 卷二 卷三

右 繪部 卷一 卷二 卷三 繪部 卷一 卷二 卷三

右 繪部 卷一 卷二 卷三 繪部 卷一 卷二 卷三

この人... 大和... 山... 大和... 山... 大和... 山...

大和... 山... 大和... 山... 大和... 山... 大和... 山... 大和... 山... 大和... 山...

大和... 山... 大和... 山... 大和... 山... 大和... 山... 大和... 山... 大和... 山... 大和... 山...

浪喜原家封大生捕

一 天和 首級 内自生捕

完之仙右師 生捕

一 芝村 生捕

以村 荒卷 長也 中村 木村 河也

一 首級 生捕

日向 屋見 荒卷 竹林 古井

一 大 首級 木村 智生

中念

一 生捕

一 生捕

一 首級 生捕

林兵治

上林定七

山信

百選

中村

木村

河也

竹林

古井

尾中

古村

智生

木村

中念

生捕

生捕

首級

生捕

海人母指しを愛月地を交氣の夜に海流第
 皇國の海をなす名詞を事とす由は古書に之
 先帝の御名は海を事とす由は古書に之
 初年十月十日に撰利有る事協定ありて是
 年此の御名
 思ふに海流の御名は古書に之

文三
 癸亥

十月二十日

花堂和守

此の夜長は海流の御名は古書に之
 皇國の海をなす名詞を事とす由は古書に之
 先帝の御名は海を事とす由は古書に之
 初年十月十日に撰利有る事協定ありて是
 年此の御名

舟歌大和錦二編終



